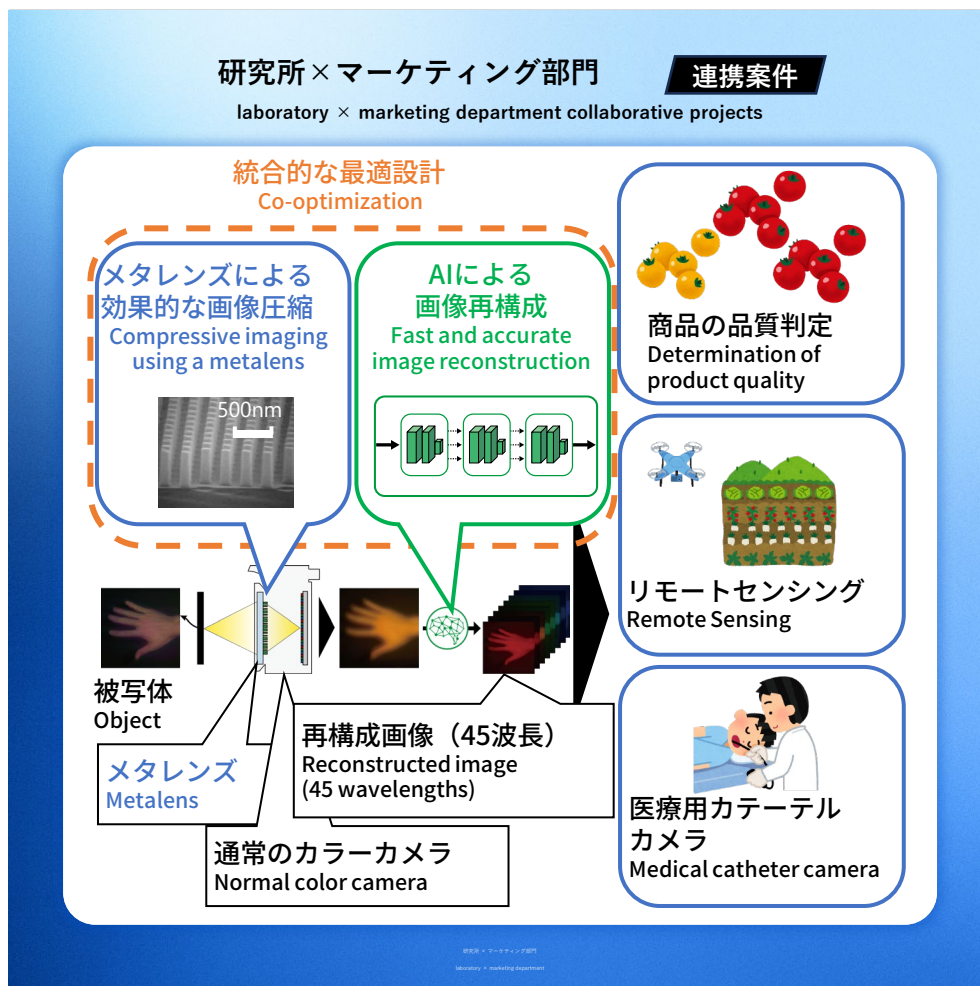


メタレンズとAIを融合したハイパースペクトル撮像技術

メタレンズを装着するだけで「普通のカメラ」を
「モノの性質が見えるカメラ」に変えます

#顧客体験価値向上 #業務効率化



///技術課題

肉眼では識別できない性質を可視化できるスペクトル画像（光の波長情報）の撮影には、複雑なカメラと数十秒の時間が必要でした。

///研究目標

小型でシンプルな装置で高速なスペクトル動画撮影を可能にし、従来利用困難であった産業領域での適用を実現します。

---要素技術

メタレンズと画像再構成をともに深層学習でモデル化することで統合的に最適化する独自技術により、撮像精度を最大化

---市中技術差異点

通常のカラースペクトルカメラのレンズをメタレンズに置き換えるだけで、これまで困難であった、通常のカメラと同等のサイズ、解像度、フレームレートを同時に実現するスペクトル撮像を実現

---適用ビジネス

小売業に置いて、商品の品質判定に適用（2029年頃）
リモートセンシング分野に置いて、農作物の生育状況推定に適用（2032年頃）
医療分野に置いて、医療用カテーテルカメラに適用（2040年頃）